

2003 年 4 月 10 日

城所

「新しいシビック・センター（市民社会中心）論」輪講メモ（030410）

1. 目的

自治体再編に対応する新しい都市のシビックセンター（仮称）論を提案する。

2. 都市中心とは（定義）？

「自由（＝新しい関係の獲得）と平等の場」

3. シビックセンターの機能・構成要素（機能論的仮説）

- ・ 市民自治の中心（議会、行政、民間・市民団体、地域金融機関等のセンター）
- ・ 知・文化・芸能の中心（＝新しい能力の獲得；高等教育機関、病院、図書館、美術館、博物館、アートセンター、スポーツ施設、エンターテインメントセンター等）
- ・ 社会の絆の中心（新しい人間関係の獲得；神社、寺、城、競技場等の社会的結合の象徴的施設）
- ・ モノの中心（新しいモノの獲得；商業センター等）

4. シビック・センターの立地特性（立地論的仮説）

- ・ 多様性（多様な機能が複合的に立地＝相乗効果、シナジー効果）
- ・ 境界性（内／外、内／内、聖／俗の接点）
- ・ 無所有性（特定の個人、組織、機関による一体的所有地域でない＝自由・平等の基本的要素）
- ・ 階層性（さまざまな社会的結合のレベルにしたがって階層的なシビック・センターが形成される）

5. ケーススタディ対象都市（案）

岡山市（分国城下町、県庁所在地） 弘前（分国城下町） 岩槻市（小藩城下町、合併予定）

佐原市（流通中心） 東金市（市場町、県内広域行政センター）

参考都市：長野（門前町） 須坂（小藩城下町＋流通中心） 宇部（企業城下町） 北見（開拓都市）

6. 調査・研究内容（仮説の検証と提言）

第一ステップ

（ア）各都市のシビックセンター構成要素の現状の立地・形成過程・活動内容の把握

（イ）各都市のシビックセンター形成に向けての関連政策・計画の整理

第二ステップ

（ウ）相乗効果、シナジー効果を生み出すシビック・センターの構成要素・形態・活動のケース・スタディ

第三ステップ

・ シビック・センター計画論の提言

・ 特定都市におけるシビック・センター計画の提案

研究の構成案

第一部 自治体再編とシビックセンター論

—シビックセンターの系譜と展望—

1．シビック・センターの事例

- ・ニュータウン・センター（日本）
- ・コミュニティ・センター（日本）
- ・欧米の事例：ニュータウン（英）、アーバン・リニューアル（米）、ニューアーバニズム（米）、十大プロジェクト（パリ）、その他

2．中心市街地活性化論（文献レビュー）

3．市町村合併と市民社会論（文献レビュー）

第二部 シビック・センター形成の現状と課題

—事例都市研究—

4．シビックセンター形成過程：

構成要素の現状の立地・形成過程、関連政策・計画（一部の都市については整理済み）

5．シビック・センターの生み出すシナジー効果（ヒアリング）

第三部 新しいシビック・センター形成に向けて

—展望と提言—

6．自治体再編とシビック・センター計画論

7．特定都市におけるシビック・センター計画の提案